

## 特別活動 「手話体験」

平塚市立港小学校

### 単元（題材）目標

○様々な障がいについて理解を深め、お互いを尊重できる思いやりの心を育てる。

#### （1）実施時期

- ①12月初旬
- ②12月中旬

#### （2）対象（学年等・人数）

- ①5年生 40名
- ②5年生 138名

#### （3）指導者（教諭・外部講師等）

外部講師：外部ボランティア団体 30名

#### （4）実施内容

- ①・あいさつ
  - ・自己紹介
  - ・講師の生い立ちや、耳が聞こえなくなった時の気持ちを聞く。
  - ・耳が不自由な人がつかう機器の紹介（目覚まし時計や家のチャイムなど）
  - ・児童一人ひとりの名前を手話で講師から教授してもらった。
- ②・あいさつや自己紹介、家族構成の表現の仕方
  - ・「世界に一つだけの花」を手話で表現しながら歌う。

#### （5）成果

- ・耳の不自由な人の生い立ちや生活を聞くことで、その人の気持ちに寄り添うことができ、これから耳の不自由な人と出会った時には、自分には何ができるのか考える契機となった。
- ・身近なあいさつの手話表現を知ること、手話に親しむことができた。
- ・歌を手話で表現できると知ったことで、手話により興味をもち、福祉学習を深めることができた。